

公益財団法人 現代人形劇センターは 2019 年度（令和 1 年度）事業を下記のように実施しました。

1・出版・刊行事業

2・伝統人形劇の研修及び研究講座の開催とその援助

A. 乙女文楽・後継者育成講座を開催しました。

期日： 2019 年 5 月～2020 年 3 月

講座：人形操演とツケ打ち講座（桐竹勘十郎）（10 回）

演目：「傾城阿波の鳴門」順礼歌の段

「本朝廿四孝」奥庭狐火の段

「近頃河原の達引」堀川猿廻しの段、他

3・伝統人形劇の人形修理と製作

4・国内・海外人形劇の調査

5・関係団体との事業提携と後援

A. 7 月 31 日（水）～8 月 5 日（月）開催された、いいだ人形劇フェスタ 2019 を後援し、開催に協力しました。

B. NPO 法人飯田人形劇センターの活動に協力しました。

6・センター資料の整備

7・各種人形劇活動への参加と協力

8・現代人形劇研究事業

9・企画制作事業

<乙女文楽>

A. 一般 公演（委頼公演）を以下のように行いました。

①東京・千代田区 2019 年 10 月 12 日 国立劇場

主催：松尾芸能振興財団

（「二人三番叟」「本朝廿四孝」「近頃河原の建引」）

※19 号台風のため、公演中止となりました。

②東京・中央区 2019 年 10 月 19 日 人形町よし梅芳町亭

（「傾城阿波の鳴門」順礼歌の段）

③東京・世田谷区 2019年12月24日 北沢タウンホール
「アンサンブル室町+人形浄瑠璃」公演
(「本朝廿四孝」を古楽器・和楽器とコラボ)

B. 一般 講座(委託事業)を以下のように行いました。
京都・京都市 2019年12月23日 京都造形芸術大学
講座・日本芸能史「女性と芸能」
(「壺坂霊験記」「奥州安達原」「本朝廿四孝」)

C. 第9回ひとみ座乙女文楽公演を、主催しました。
2019年5月3日～4日 ひとみ座第一スタジオ(3回)(神奈川県川崎市)
「二人三番叟」/「傾城阿波の鳴門」順礼歌の段
観客数: 346人
※5月4日は、特別出演として乙女文楽教室修了生2名による
「傾城阿波の鳴門」順礼歌の段を上演しました。(大学1年生、高校3年生)

D. 地域交流公演を以下のように主催しました。

①川崎市中原区・老人いこいの家での上演
2019年11月 中原区老人福祉センター、井田いこいの家
12月 ごうじいこいの家
参加者: 合計約120人
共同主催: 中原区(市民提案型事業)
※井田いこいの家のみ、共催: (公財)川崎市国際交流協会

②川崎市・老人福祉施設での上演
2019年11月15日 桜の丘(特別養護老人ホーム)(中原区)
11月27日 リアンレーブ武蔵新城(有料老人ホーム)中原区)
12月13日 高津 山桜の森(特別養護老人ホーム)(高津区)
参加者数: 合計約148人
助成: 文化遺産総合活用推進事業(地域文化遺産活性化事業)

③川崎市中原区内の小学校での交流ワークショップ(5校)
2019年6～7月
井田小学校、住吉小学校、平間小学校、小杉小学校、大戸小学校、
参加者数: 約500人
共同主催: 中原区(市民提案型事業)

④大人向けワークショップ(2回)を主催予定でした。
2020年3月20日、22日 東海道かわさき宿交流館
助成: 文化遺産総合活用推進事業(地域文化遺産活性化事業)
※新型コロナウイルス感染防止のため、中止しました。

E. 第12回ひとみ座乙女文楽教室を主催しました。

2019年7月25日～8月25日 ひとみ座スタジオ（全11回）

助成：文化庁・伝統文化親子体験教室事業、神奈川県

内容：初級クラス「二人三番叟」、上級クラス「傾城阿波の鳴門」

参加者数：受講生10人(小学校4・6年、中学校1・3年、高校生1・3年)

発表会観客：約50人

F. 乙女文楽教室修了生の会による上演を行いました。(4か所)

2019年9月21日 ごえん楽市 (川崎市中原区)

9月29日 川崎市民プラザ人形劇まつり (川崎市高津区)

10月5日 井田神社例大祭 (川崎市中原区)

2020年1月11日 ニューイヤーフェスタ2020 (川崎市幸区)

参加者数：455人

助成：文化遺産総合活用推進事業(地域文化遺産活性化事業)

G. その他の地域交流活動を、依頼により行いました。

2019年8月 せせらぎ・灯籠流し

<いいだ人形劇フェスタ2019への協力と参加>

A. 4講座のワークショップの企画、運用を行いました。

紙芝居、糸操り人形の製作、パネルシアター、

楽器作り(講師：やなせけいこーデフ・パペットシアター・ひとみ)

<各種人形劇の企画・制作>

<伝統人形芝居の人材育成>

A. 島根県益田市の「益田糸あやつり人形保持者会」の後継者育成プログラム

2019年7月～2020年1月

講座 人形操演、人形製作(講師 飯室康一) 4回

義太夫節・三味線、(講師 竹本越孝、鶴澤駒治) 4回

演目 「鎌倉三代記」三浦別れの段 他

主催 (公財) 島根県文化財団

※人形操演講座は上記の他、3月に2回実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染予防のため、中止となりました。

10・海外交流事業

A. ろう者の参加する日本とラオスの人形劇団共同ワークショップを主催しました。

目的：ろう者の参加する人形劇団がともに表現の可能性をさぐる

参加劇団：日本・デフ・パペットシアター・ひとみ

ラオス・劇団カオニャオ

日程と内容

- 2020年1月 10～20日 ラオスにて（カオニャオスタジオ）
2劇団ワークショップの他、ろう学校での上演
19日 成果発表会はラオス国立人形劇場にて開催
ラオス国立人形劇場も上演を行いました。

助成：国際交流基金

※本事業は2018年度の2劇団交流事業に次ぐ2年度目として実施され、
2020年9月にはラオスの劇団が来日し、共同ワークショップを行います。

B. カンボジアの影絵芝居 東京公演の制作に協力しました。

(新型コロナウイルス感染予防のため招聘中止)

2020年2月22日 聖心女子大学ブリット記念ホール（渋谷区）

20日 ワークショップ 月島第2小学校（中央区）

出演：ティー・チアン一座（シェムリアプ）

主催：（公財）KDDI財団

協力：現代人形劇センター

C. インドの伝統舞踊劇 交流ワークショップを主催しました。

<学校ワークショップ>

2019年10～11月 川崎市内の小・中・高校5校。

川崎市立坂戸小学校、西梶ヶ谷小、今井小学校

井田中学校、橘高校

<一般向ワークショップ>

2020年3月8日 川崎市国際交流センター

講師：入野智江ターラ（アビナヤラボ主宰）、岩田豊美

助成：（公財）かわさき市民活動センター

11・デフ・パペットシアター・ひとみの活動

<公演>

A. 「河の童」を全国 15か所（16ステージ）で公演しました

宮城県（仙台市）、山形県（山形市）、北海道（帯広市・安平町・苫小牧市・札幌市・釧路市・岩見沢市）、東京都（羽村市）、岡山県（倉敷市）、島根県（出雲市）、神奈川県（横浜市）、香川県（東かがわ市2ステージ）、山口県（防府市）、長崎県（長与町）、

※以下の公演は、新型コロナウイルス感染予防のため、延期または中止されました。群

馬県（大泉町）→2021年2月に延期、
茨城県（つくば市）→2021年度以降に延期
岩手県（大船渡市）→中止

B. 「一寸法師」を全国 5か所（9ステージ）で公演しました。

長野県飯田市（いいだ人形劇フェスタ 2019にて、1ステージ）
東京都・吉祥寺市、および神奈川県横浜市の東急百貨店にて（4ステージ）
神奈川県横浜市（港北芸術祭にて、2ステージ）
静岡県（焼津市）、北海道（札幌市）

C. 「稲むらの火」を全国 1か所 石川県（かほく市）で公演しました。

D. 「はこ BOXES ～じいちゃんのオルゴール♪」を以下のように公演しました。

①2019年度文化庁文化芸術による子どもの育成事業－巡回公演事業－で公演しました。

実施校： 北海道、青森県、岩手県、秋田県、宮城県の小学校 10校
（内ろう学校 2校）

②長野県（茅野市）2ステージ（主催：茅野市民館ホール）

<ワークショップ>

①2019年度文化庁文化芸術による子どもの育成総合事業－芸術家の派遣事業－助成

実施校： 全国 9校のろう学校

福島聴覚支援学校平校（福島県）、長野ろう学校（長野県）、沼津聴覚支援学校
（静岡県）、横浜市立ろう特別支援学校（神奈川県）、鳥取県立ろう学校（鳥取
県）、直方特別支援学校（福岡県）久留米聴覚特別支援学校（福岡県）、
浜田ろう学校（島根県）京都府立ろう学校舞鶴分校（京都府）

内 容：「のはらうた」詩を手話と人形、身体で表現してみよう」

「○△□で何ができる？」 「てとてでおはなししよう」

「音おとオト・・・OTO～手づくり音創り～」ワークショップ

②公益財団法人キリン福祉財団の助成

実施校： 全国 4校のろう学校

北海道旭川ろう学校（北海道）、北海道札幌ろう学校（北海道）、
県立特別支援学校坂戸ろう学園（埼玉県）、都立立川ろう学校（東京都）

内 容： ろう学校での表現体験ワークショップ～手手と手と手～お面で遊ぼう

③「てとてでおはなししよう」「よしおかくんと遊ぼう」ワークショップ、他講演

全国 9か所、講師：善岡修

④「音おとオト・・・OTO～手づくり音創り～」ワークショップ

全国1か所、 講師：やなせけいこ他1名

<その他>

①日本ろう者劇団他との共同創作プロジェクトに、メンバーが参加しました。

ワークショップ： 全7回 (進行・演出：小野寺修二)

発表会： 2020年3月22日 トット文化会館

参加メンバー：榎本トオル、増子仁美

主催：社会福祉法人トット基金

2018～2021年度まで続くプロジェクトの2年度目でした。

②都立大塚ろう学校サンサンカーニバルに参加、上演を行いました。

演目：「○△□の人形劇」(ろう学校・ワークショップ向け作品)

③東京都オリンピック・パラリンピック教育推進支援事業に登録しました。

④「デフパペットシアターひとみニュース」を発行しました。(年4回)

13・建物賃貸事業

14・グッズ販売事業

デフ・パペットシアター・ひとみが、全国公演にてグッズを販売しました。

15・その他、定款に定められた事業の推進